

健康とくらし

第214号 2011年5月号
<隔月発行>

発行◎和歌山中央医療生活協同組合
〒640-8390 和歌山市有本138-14

編集◎機関紙委員会

題字は和歌山生協病院、畑 伸弘医師

※住所等変更のさいはご連絡下さい。



～ふじの寺(橋本子安地藏寺)～

目次

- 震災地に走る! ————— 2
- 班長・班活動交流集会 ————— 3
- 医療生協9条の会総会・TPPって? ————— 4
- ようこそ医療生協へ! ————— 5
- 読者のひろば・ためしてクッキング ————— 6
- ハイキング・パズル ————— 7



今日から社会人

4月1日入社式に臨んだ新入職員たち。看護師6名、リハビリ4名です。これから職場のこと、地域のことを学びながら成長していきます。組合員のみなさまのご援助をよろしくお願いします。

東日本大震災

必要とする人がいるから

被災地に走る!



3月11日(金)日本観測史上最大の地震とともに押し寄せた大津波で宮城県、岩手県をはじめ広範囲に甚大な被害をもたらした東日本大震災、その後の福島原子力発電所事故で避難されたみなさま、お身内が被災されたみなさまにお見舞い申し上げますとともに、ご心配された方々のご冥福を心よりお祈りいたします。

被害に遭われた方々や現地復興のため全国から物心両面にわたる支援の輪が広がっています。和歌山民医連、医療生協からも14日から職員が交代で現地に支援に入っています。実体験して感じたこと、今後の活動に生かせることなど報告がありましたのでご紹介します。

第一次支援活動

森岡附属診療所事務長、竹山看護師、瀧本看護師の3名は14日早朝和歌山を出発、大阪民医連と合流して支援物資を満載した車に乗車。約20時間かけて宮城県塩釜市の坂総合病院に15日の早朝に到着。看護師2名は避難所の方々の

健康・衛生管理、また病院の外来を担当。事務は医師による救急患者トレージ(治療緊急度判定)の補助に携わりました。水や食料が決定的に欠如している状況の中、水溜りの水を飲んだり、ガソリンのついた食料を口にして下痢嘔吐に苦しむ方々、避難生活の疲れや寒さ、空腹感、引き続く余震の恐怖で眠ることができないことは職員も会議室の床で横になる中で被災者が置かれていた過酷な状況を実感しました。また子どもたちが無表情で、声をかけても反応がないなど少なからずショックを受けて帰りました。被災者の精神面の対応も必要、お知り合いの方がいたら声をかけてあげてください。大きな励みになります。

第二次支援活動

丸山看護師、上谷看護師、坂口組織担当事務の3名は19日東京に前泊し、各府県の支援スタッフとともに20日坂総合病院に入り24日まで現地で支援活動をおこないました。現地ではかけつけた支援者や支援物資があふれ返っていま

した。現地病院スタッフは不眠不休で運ばれてくる救急患者さんの処置にあたり、疲労の蓄積が見られ、その上続々と到着する医療支援者に現状の説明や仕事の割り振りをする作業も加わりたいへんな状況だと痛感。支援医師とともに避難所への巡回、保健室での診察に同行、病棟患者さんへの対応にとどまらず、現地スタッフの負担軽減のため支援物資の整理やトイレの水運びはじめてできることは率先して行いました。今回、生協の職場で他の職員から熱い思いを託され参加できたのが嬉しかったという感想も。

第三次支援活動

瀧薬剤師は22日から25日まで坂総合病院、つばさ薬局で調剤業務を支援しました。同行した他府県支援グループの中には歯科医師も含まれていました。長引く避難生活で薬を切らした人など700人くらいの方が来られ、中には泥まみれの「お薬手帳」を手にされた方もいて20人あまりの薬剤師と朝から晩までフルに調剤支援をおこないました。

医師、看護師とチームを組んで避難所にも回りましたが、風邪、インフルエンザ症状の方、不眠を訴える方が多くおられました。また、便秘症状があっても「これくらいのことではいけない」と我慢している方も多いようで、こちらからの問いかけに工夫をして困っていることを話してもらったり、ほかの団体から来ている医療チームとのネットワークが必要、ライフラインの復旧など日々刻々と復興にむけて情勢が変わってきていること、和歌山での地震にそなえた対応も考えて準備していかなくてはと報告がありました。

支援第4次として3月31日現在井戸医師、大塚看護師、白瀧事務が支援に入っています。これからも精一杯支援要請に応えていきたいと思えます。復興までには長期間の支援が必要とされる被災地の現状がはつきりしました。これからさらに精神的なフォローや教育、生活支援など新たな人材や職種の応援、より広域に支援が要請されると考えられます。国の対応も急がれます。

元気に班活動をすすめよう!

班長・班活動交流集会

2月9日(水) 班長・班活動交流集会が和歌山市中央コミュニティセンターで行われ97名の参加がありました。6班の班長さんが壇上にあがり、それぞれの班の特徴などについて発言しました。

班会を続ける上で海南・海草支部の「おしゃべりっ子班」の班長さんは、「《楽しく》《明るく》《あいしく》をモットーにすることは、班会を続けるコツです」と紹介し、貴志川支部「長山班」の班長さんは、医療生協通信教育の『地域で元気になる班長コース』を学んだ経験から、医療生協を



地域のたまり場

本町城北支部「百の会班」班長さんからは、高齢化が進む中で仲良く班活動をすすめ、シニアエクササイズにもとりこんでいること、四ヶ郷支部「ほのか班」班長さんは、つどいの家を開設して地域の一人暮らしのみなさんのたまり場として運営し、組合員増やしや健康チェックを行っていることを紹介、将来は子どもも集まれるような場所にしたたいと夢も語りました。

仲間増やし

司会者から仲間増やしや院所利用について意見を求めた中、「班会に友達が友達を誘っ

東日本大震災被災者 支援募金にご協力を!

生協病院、各診療所窓口ほか、下記郵便口座にお振込みにてお預かりし、日本医療福祉生協連、全日本民医連を通じて被災された方のために使わせていただきます。どうかよろしくお願いたします。

郵便振替口座

00900-3-159196

和歌山中央医療生活協同組合

※郵便局にあります青い用紙にてお振込みください。
※通信欄に「地震義援金」とお書き下さい。
※振り込み料金は申し訳ありませんがご負担ください。



必要とする班づくりにとりくみたいと発言しました。
班の魅力
のさき支部「なでしこ班」の班長さんから「コキブリ団子づくりや減塩味噌づくりなど、年間計画をたてて班運営にとりこんでいること、広瀬支部「あじさい班」の班長さんは15人前後が参加するセラバンド体操で健康づくりを行いながら健康チェックと積立増資も毎月行っていること、班会の魅力は班会に老若男女が集まり、人生の先輩たちから生活の知恵などを交流できるところであると発言しました。



て来てくれる」「楽しい班会を続けていければ楽しいから医療生協に入ろうと勧められる」などの意見が出されました。6つの班の報告は、今後の班活動を進めていく上で貴重な学びとなりました。

班づくりの意味がわかった
集会後の感想では、「どんな交流会かと思っただけで、いろいろな問題や良いところもいっぱい学べたので、ぜひ定期的に開催してほしい」「意見交流で一步深く各班の状況がわかり、自分の支部なら...と描くことができた」「班会を楽しみおもしろい」「新しく班を作ることに意味がわかり、希望にながった」など、たくさん感想が寄せられました。

分散会は5つに分かれ、班活動を進めていくための経験や日頃疑問に感じていることなどが交流のテーマとなりました。「班会を楽しみおもしろい」「新しく班を作ることに意味がわかり、希望にながった」など、たくさん感想が寄せられました。

どうする安保～日米同盟とわたしたちの未来は～

第6回総会と学習交流会開かれる



2006年1月に結成された医療生協9条の会の第6回総会が2月19日（土）和歌山生協病院5階会議室にて開催され23名の組合員、役員が参加しました。山本理事長の挨拶の後、DVD『どうする安保～日米同盟とわたしたちの未来』の視聴学習をおこないました。

「9条とへらへら」「9条と医療」などのテーマで軍事費とからめて社会保障費が削減されていることなど日常的な論議が必要との発言がありました。また小倉支部からは安保問題をもっと身近な問題にしてとりくもう、那賀支部からは署名行動など尻すばみにならないうような活動強化が必要など発言がありました。

意見交流では、青年職員から昨年夏とりくまれた「ピースキャンプ、辺野古移設反対住民支援行動参加報告会、原水禁世界大会参加者交流会の模様」が報告されました。また、独自でとりくんでいる憲法9条や米軍基地問題に対する青年職員の意識調査で、9条の中身をよく知らない人や選挙の投票に際して日本の平和問題について考えていなかったなどの回答があったことが報告され、もっと広く知らせていきたいと決意が述べられました。河北東支部からは戦争体験者が味わってきた戦争への道、悲惨な実体験を次世代にどう引き継いでいくか、組織態勢や平和問題を持続的にどうとりくむか発言がありました。四ヶ郷支部の方からは

「9条を守る住民過半数署名運動を推進します。核廃絶をめざす国際署名運動にも参加します。」

① 9条を守る住民過半数署名運動を推進します。核廃絶をめざす国際署名運動にも参加します。

② 学習・宣伝活動を進めます。「支部」や「事業所」を単位に、医療生協の組合員・職員を対象とした憲法学習・宣伝活動とともに、9条を守る他団体の学習企画なども積極的に紹介し、参加していきます。

③ 「支部」や「事業所（職場）」を単位とした「9条の会」づくり、地域や他の「9条の会」との交流・共同のとりくみを進めます。

農業だけでなく労働者にも大きな影響を及ぼします。「ヒトの移動の自由」が盛り込まれているからです。日本経団連は外国人労働者の受け入れ緩和を求め、目的は「人件費の安い外国人を使ってコストを下げるため」と言われています。競争を強いられ、日本人労働者の賃金の引き下げにつながる恐れもあります。

農業

TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）はすべての貿易の関税撤廃を掲げていますが、関税がなくなると外国から安い農産物（特にコメ）が入ってくることに、日本の農業が壊滅し、自給率低下や食の安全性も不透明になるとして農業団体が強く反対しています。

労働者

医療でも事実上、保険がきかない混合診療の全面的解禁により全額自由診療になりかねません。お金のない人は医療が受けられなくなる、医療機関の方も金持ちの患者を選ぶ、医師、看護師などの国際的移動で人員不足に拍車がかかるなど、市場化・営利化が進みます。

医療

医療や介護にも



今とって問題の TPPって？

農業だけでなく労働者にも大きな影響を及ぼします。「ヒトの移動の自由」が盛り込まれているからです。日本経団連は外国人労働者の受け入れ緩和を求め、目的は「人件費の安い外国人を使ってコストを下げるため」と言われています。競争を強いられ、日本人労働者の賃金の引き下げにつながる恐れもあります。

よろいじと医療生協へ！

新組合員を迎え各地区・支部で ウエルカムパーティ開催

新規に医療生協に加入された組合員さんを招いて歓迎会が地区ごとに開催されました。医療生協や地区のとりくみを知って理解してもらおうのが趣旨のこの会、それぞれ準備や工夫をこらして盛り上がりました。

河西地区は医療生協に加入いただいた132名の方にハガキで案内、3月26日(土)当日は組合員・役員合計26



名の参加がありました。最初に井戸所長より歓迎のあいさつがあり、和歌山中央医療生協紹介ビデオの上映、スライドを使って河西地区の活動を紹介しました。河西民謡の会とマジック教室が日頃の練習の成果を披露。また、参加者全員に自己紹介とあわせて日頃の健康についてのとりくみなども話してもらいました。

様々な楽しくてためになる活動に、加入された組合員さんからは「意欲的に取り組んでいる姿に感動した」「いろいろと活動されており、サークルもたくさんあって楽しみ」「近所であれば班会にも参加したい」など前向きな意見をたくさんいただきました。新しい組合員さんの生活の中で少しでもプラスになれるものを見つけてもらえる良い機会になったのではないかと思います。



南地区でも同じ日、初めてのウエルカムパーティを開催しました。案内状を76名に送り、23名が参加。迎える組合員さんは19名、職員を含め45名と多数の参加となり生協芦原診療所の組合員ホールはいっぱいとなりました。

この日の昼食は、いつも「虹の昼食会」で腕をふるってく



ださっているボランティアのみなさんがちらし寿司、ふきのとうとノビルの天ぷら、厚焼き卵、ふきのとうの田楽など春を感じるメニューを用意してくださいました。山菜の天ぷらは普段なかなか食べられないので好評でした。

医療生協紹介のほか、太極拳とセラバンド体操、踏み台体操の実演も行いました。その後は森教二先生のお弟子さんたちの初々しい手品に時折笑いも起こり、楽しいひとときを過ごしました。紹介された新組合員さんがお友達を連れて参加され、当日お友達が加入してくださいました。震災募金にも協力がたくさんあり、初めてのウエルカムパーティは連帯感あふれる催しとなりました。

那賀地区岩出支部で行われたのは3月19日(土)、まずは参加した方に健康チェック。血圧、体脂肪、骨密度を測定しました。岩出支部の紹介スライドの、年間の行事や班会、まちかど健康チェックの様子、地区協でのとりくみ、おおみや診療所の事業などが

ら医療生協を知って理解してもらいました。



参加されたみなさんの自己紹介で、「妻が生協病院で世話になった」ので加入した方は、現在一人住まいなので岩出市の緊急通報装置を申し込み取り付けたということでした。一人住まい、老後が不安、慢性疾患があるなど、みなさんの心にある心配や思いが出されました。この後、サンドイツや果実、茶菓子などで和やかに歓談しました。最後にうたごえ練習班のみなさんの指導で『四季の歌』『手のひらに太陽を』を合唱しました。43名の方に招待状を送り7名参加、5つの班から13名の組合員が加わり場を盛り上げました。

読者の ひろば

わきあひあひ

サークル太極拳Ⅱで週1回の集まりを楽しみにしています。和気あいあいとして楽しいひとときを過ごさせていただいています。

和歌山市 梅裕 幸子さん

楽しみ見つけた

在宅介護中ですが、身の回りで楽しめることを見つけた。クラシック、韓国ドラマ、クイズ、バランスボール。

岩出市 秋吉 春美さん

「げんき」で元気

海南・海草新婦人の会で毎月2回「げんき」をお借りしてシニアエクササイズをしています。和大的の山先生が来て下さってご指導も受けました。

和歌山市 宮下佐規子さん

組合員割引

生まれた娘が一度も風邪をひかず元気にすくすく育ってくれているので嬉しいです。予防接種の組合員割引がありがたいです。

和歌山市 中村 淳子さん

いつかまた

中之島診療所が休診になったこと、とても残念に思っています。診療所の先生、看護師さんたちがとても親切だったと母が申しております。またいつか、再開されることを心より願っています。

和歌山市 荒駒 麻美さん

公示

和歌山中央医療生活協同組合第54回通常総代会は、左記の日程で開催します。

とき 6月26日(日)

午前10時～午後3時

(予定)

場所 プラザホープ

4階ホール

(和歌山市北出島)

♪歌は

思い出と

とくに 16

♪歌いましょう、懐かしのあの歌、この歌♪

靴が鳴る



おてつないで

野道を行けば

みんな可愛い

小鳥になって

歌をつたえば 靴が鳴る

晴れたみ空に 靴が鳴る

花をつんで

おつむにさせば

みんな可愛い

うさぎになって

はねて踊れば 靴が鳴る

晴れたみ空に 靴が鳴る

※この歌につながるみなさんの思い出をハガキの余白に書いてお送りください。「健康とくらし」に掲載させていただいた方には記念品をお送りします。

ブロッコリーの炒め物

【材料】4人分

豚肉……………100g
ブロッコリー……………1株
新玉ねぎ……………1/2個 80g
オイスターソース……大さじ1
マヨネーズ……………大さじ2

※1人分137kcal、食塩0.7g、たんぱく質9.1g

※オイスターソースは広東料理でよく使われるカキ（牡蠣）のゆで汁が主原料の調味料です。

【作り方】

- ① ブロッコリーは少し硬めにゆがいて小房にせずしたもの1/4に切る。
- ② 豚肉は1～2cmに切り、新玉ねぎは1cm幅に繊維に沿って切る。
- ③ 中火で豚肉を炒め、色が変わったら新たまねぎ、ブロッコリーを入れ炒める。
- ④ ブロッコリーが柔らかくなったらオイスターソースを回し入れさっと炒める。
- ⑤ フライパンを火からはずし湯気が治まったところへマヨネーズを入れて和えてできあがり！

調理師の

ためしてクッキング® 88

テフロン加工のフライパンで手軽にできるもう1品



医療生協ハイキング

●第306回

6月5日(日) 労山主催清掃ハイク 8km

大福山(427m)から青年の森 山レベル/体力5・技術4
 昨年に引き続き、JR六十谷駅出発のグループに合流しますが、独自ルートで青年の森に向うために出発を早めます。清掃道具としてゴミ袋、ゴミをつかむ器具は30本用意しておきます。

集合場所：JR和歌山駅午前7：25集合、7：34発普通天王寺行き乗車、7：39六十谷駅下車(160円)

歩行コース：JR六十谷駅前⇒壘の谷方面⇒通称八王子跡道⇒六十谷道⇒奥辺峠⇒大福山⇒井関峠⇒青年の森(清掃・集会参加・昼食)⇒四ツ池方面⇒途中より関電鉄塔方向⇒大堰駐車場⇒JR六十谷駅

参加費：300円(会費、写真代込み)



※生協ハイクは当日参加もできる気楽な会です。
 ※日頃のウォーキング訓練は必要です。少しでも坂を絡めたルートで体づくりをしてください。
 ※生石山をレベル5として楽な山を5以下で、苦しい・難しい山を5以上で表現します。大まかな表現ですので実際を表していません。

●第307回

7月24日(日) 近場・里山ハイク 8km

大池遊園より孟子不動・大旗山(244.7m)

山レベル/体力4・技術4

暑くなってくる頃なのでできるだけ短い時間で山を楽しんで帰れるコースとして設定しました。昨年8月に貴志駅が新装されています。興味のある人は午前8：03発の電車に乗車して、全国的にも有名なたま駅長の駅を見に行きましょう。(前後のダイヤの関係で貴志駅滞在時間は9分しかありません) 帰りは海南経由となります。

集合場所：①JR和歌山駅和歌山電鉄改札内。8：03発貴志行き乗車、8：36貴志駅下車(360円) 8：45発和歌山行き乗車、8：51大池遊園下車(170円)
 ②8：36発貴志行き乗車、9：04大池遊園下車(320円)

コース：和歌山電鉄大池遊園駅⇒和歌山市・海南市境界を南下⇒孟子不動⇒大旗山⇒馬路(まぜ)峠⇒海南市野尻⇒別院⇒オレンジバス新橋バス停乗車⇒JR海南駅(390円)

帰路：JR海南駅乗車、JR和歌山駅下車(230円)

参加費：300円(会費、写真代込み)

1	2	3	4	5	6
7			8		
		9			
10	11			12	
13		14	15		
	16		17	18	
19					

19 「真実を○○○○○の下にひびかせ

16 「モンテ・クリスト伯

13 物事の道理をさとり知ることを

12 音の出るもの、○○ガン、○

10 企業の資産や資本、出納などを帳簿に記録して計算、整理する記帳方式

9 いわば

7 川端康成作品

5 「カ」は食うとも○○食うな」

1 同じ学校、勤務先にあとから入ってきた人

《ヨコのキー》

1 ヒント 青菜

2 重枠の5文字をうまく並べると言葉ができます。

それが答えです。

《解き方》

《タテのキー》

1 ♪「高く泳ぐや○○○○○」

2 鳴門の○○湖

3 ベトナムの首都

4 福島市飯坂の寺。源義経の家

臣佐藤藤信・忠信兄弟の墓がある。

5 「それでも地球は回っている」

6 ○○○○・ガリレイ

8 構成される諸島のうち大○○○○、小○○○○の名前がある

8 「ある晴れた昼下がりに市場へ続く道」で始まる歌のタイトル、○○・○○

11 図形について研究する学問分野の総称。数学の分野にも分類される

14 五月五日二手に分かれて子どもたちがやった石合戦。危険なので江戸時代には禁止された。

18 17 15

♪「赤い○○○はいてた女の子」

一群の中かしら、長

あなたも挑戦してみませんか

健くらパズル

懸賞付 No.152

む	つき	か	ぎ	
す	り	ば	ち	ぶ
ん	た	ぬ	き	そ
で	こ	ら	し	ん
	う	き	う	き
か	ら	さ	し	こ
ま	く	ら	ぎ	き

坂浦紀代美さん(和歌山市)
 坂口 美香さん(和歌山市)
 佐野 美里さん(和歌山市)
 関 登視子さん(和歌山市)
 渡辺 幸男さん(和歌山市)

《当選者発表》
 健くらパズルNo.150の正解は「カントツバキ(寒椿)」でした。応募総数74通のうち正解は69通でした。抽選で次の5名の方々に図書カードをお送りします。

《応募方法》
 ハガキに、できた言葉と住所・氏名・年齢・電話番号をご記入ください。正解の方のうち、抽選で5名の方に図書カードをお送りします。

ハガキの余白に、紙面へのご意見、身の回りのできごと、短文芸などを書いてお寄せください。掲載させていただいた方には、編集委員会より記念品をお送りします。ご意見等掲載に際し匿名を希望される方はその旨をお書き添えください。

●宛先/8ページ下欄
 ●切/6月末日必着
 ●発表/本紙216号
 (2011年9月号)

解答/No.150 カントツバキ(寒椿)

紙面に対するみなさまのご意見をお待ちしています。住所等変更があればご連絡下さい。

診療案内

和歌山生協病院附属診療所

受付 午前8:00~11:30 夜診4:30~7:00 診療開始時間 午前9:00~夜診5:00~

月	午前				外科	午後 内科 特診	夜診 内科
	内科		予約診				
	新患	診療	予約診	予約診			
月	診療	小西	三谷晃	坂口	田端	松岡	土生 三谷尚 喘息
火	小西	診療	畑	本田	上垣内	三谷晃 糖尿病	
水	小西 木下	内田	畑	三谷晃	田端	村井 神経内科	松岡 本田
木	小西	土生	畑	三谷尚	上垣内	心臓 土生	
金	内田 小西	診療	村井	本田	田端	畑	診療
土	交代診療						

生協こども診療所

受付 午前8:30~12:00 夜診4:00~7:00

午前診	午後診	夜診
交代診療 (木津・佐藤)		佐藤
佐藤	特診(佐藤) 予防接種	木津
木津	特診(木津) 予防接種	佐藤
木津	赤ちゃん外来 予防接種	
佐藤	予防接種	木津 特診(佐藤)
交代診療 土曜日のみ 受付は11:30まで	予防接種 火水金 1:30 木 3:30 火・金 7:30	いずれも午後

生協芦原診療所

受付 午前8:30~12:00 夜診4:30~7:00

午前	夜診
山本	
山本	
三谷尚	山本
山本	
山本	山本
山本 (交代診療)	

事業所の所在地・電話番号

- 時間外・深夜・休日の急患は、生協病院へご相談下さい。
- 往診等のご相談は各診療所まで

和歌山生協病院	和歌山市有本143-1	☎ (073) 471-7711 (代)
在宅介護支援センター和歌山生協病院		☎ (073) 474-2711
訪問看護ステーション・レインボー		☎ (073) 474-8737
ヘルパスステーション・協同		☎ (073) 471-7728
和歌山生協病院附属診療所	和歌山市有本141-1	☎ (073) 471-8171
生協こども診療所	和歌山市有本144-17	☎ (073) 476-4455
〃	診療予約電話自動受付	☎ (073) 471-0099
中之島診療所 (休診中)	和歌山市中之島880-2	☎ (073) 422-3476
中之島デイサービス		☎ (073) 422-2003
中之島第2デイサービスいこら	和歌山市中之島867	☎ (073) 422-3551
生協芦原診療所	和歌山市雄松町2丁目55	☎ (073) 423-4349
訪問看護ステーション・生協みなみ		☎ (073) 435-5661
河西診療所	和歌山市平井66-1	☎ (073) 451-6177
おおみや診療所	岩出市宮50-1	☎ (0736) 61-6151
総合介護支援センター デイサービスげんき	海南市沖野々394-3	☎ (073) 487-3388

● 介護認定や介護サービスに関するご相談はもよりの事業所にお問い合わせ下さい

河西診療所

受付 午前8:30~12:00 夜診5:00~7:00

	午前	夜診
月	井戸	井戸
火	井戸 検査(第2・第4)	
水	井戸	坂口
木	内田	
金	井戸	井戸
土	井戸	

おおみや診療所

受付 午前8:30~12:00 夜診4:30~7:00

	午前	夜診
月	奥村	奥村
火	奥村	
水	奥村	奥村
木	奥村	
金	奥村	診療
土	奥村	

ボランティアさんを募集しています

ご協力下さい。

- ・ デイサービスのお手伝い
- ・ 趣味の指導
- ・ その他どんなことでも

お問い合わせ、お申し込みは各事業所まで

中之島診療所と病院附属診療所間の送迎について

昨年12月からの中之島診療所休診にともない、診療所と生協病院附属診療所間を時間を決めて送迎していましたが現在は利用がほとんどない状況です。これまでの定時で運行する定期便は4月末をもって中止とし、その後の運営については送迎車をご利用のみなさんと相談しながら進めていきたいと思っております。通院の上でお困りのことがあれば中之島診療所電話 422-3476 までご連絡ください。

いま、和歌山中央医療生協は

- 組合員数 ----- 24,343人
 - 出資金 ----- 998,925,000円
 - 一世帯平均 ----- 41,035円
出資額
- 2011年3月末日現在

和歌山中央医療生活協同組合
☎ 073-474-5121 FAX 073-475-4288
医療生協のホームページ
<http://www.w-iryoseikyo.com/>

パズルの答え、ご意見・ご連絡は下記まで。
(切り取ってはがきに貼っても結構です。)

(宛先)

〒640-8390
和歌山市有本138-14
和歌山中央医療生協

「健康とくらし」編集委員会

編集後記

3月11日午後2時46分、東日本大震災発生、押し寄せる津波の猛威、テレビの映像に釘付けになった。壊滅的被害に遭った人たちが、自治体はどう復興していくのか、また国としてどう支援していくのか。近く起るであろうと予測されている南海・東南海地震がもし発生したら...

追い討ちをかけるような衝撃的な東京電力福島第一原発での爆発事故。科学の粋を集めて建設したと思われる「発電所安全神話」のもと、「自然の猛威が想定外の威力でした」で済まされることではない。世界中の注目の中、一刻も早く放射性物質の外部への放出を食い止めてもらいたいものです。

今、被災されたみなさんへ支援の輪が広がっています。お互いに知恵と力を出し合って復興への道を歩んで行きましょう。そのことが2万人を超える死者、行方不明者への追悼となるように思います。

(神)